

令和8年2月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項							特 記 事 項			
1 水道料金調定関係							1. 2月期の経営状況 (1) 予算執行状況等について 【水道事業】 ア 収益的収支 当期の給水収益は194,720千円（税込）で、前月期に比べて5,788千円の減、対前年同月比では490千円の増となっています。営業収益は195,074千円、営業外収益は事務手数料や預金利息など7,468千円となりました。 当期の営業費用は委託料や動力費など97,688千円、営業外費用は企業債利息9,053千円を執行しました。			
項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較			F 対前年比較	
1 調定件数	件	29,733	330,761	331,300	331,868	△ 539			△ 1,107	
2 調定水量	m ³	572,993	6,571,495	6,596,200	6,714,516	△ 24,705			△ 143,021	
3 調定料金(税抜)	円	177,018,045	2,023,001,202	2,027,000,000	2,051,577,888	△ 3,998,798	△ 28,576,686			
4 口振加入件数	件	24,236	269,941	-	271,651	-	△ 1,710			
2 下水道使用料調定関係							イ 資本的収支 当期の収入は、加入金として1,452千円の執行となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など39,453千円、企業債償還金として107,753千円を執行しました。			
項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較			F 対前年比較	
5 調定件数	件	19,411	213,790	214,020	212,128	△ 230			1,662	
6 調定水量	m ³	371,773	4,202,037	4,225,350	4,234,149	△ 23,313			△ 32,112	
7 調定料金(税抜)	円	78,230,378	880,486,531	893,650,000	831,692,852	△ 13,163,469	48,793,679			
3 給水業務関係							【下水道事業】 ア 収益的収支 当期の下水道使用料は85,998千円（税込）で、前月期に比べて3,391千円の減、対前年同月比では1,210千円の増となっています。営業収益は86,530千円、営業外収益は国庫補助金、県補助金や預金利息など43,349千円となりました。 当期の営業費用は委託料や動力費など87,083千円、営業外費用は企業債利息として48,041千円を執行しました。			
項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)					
8 給水人口	人	71,145	-	72,532	△ 1,387					
9 給水件数	件	29,632	-	29,795	△ 163					
10 開栓処理件数	件	132	2,121	2,304	△ 183					
11 閉栓処理件数	件	147	2,393	2,499	△ 106					
12 給水工事設計審査	件	36	343	340	3					
13 給水工事竣工検査	件	30	403	500	△ 97					
14 経年メーター交換	件	128	4,389	4,421	△ 32					
15 メーター口径変更	件	3	36	29	7					
16 督促状発送数	件	1,403	15,617	15,641	△ 24					
17 月末停止件数	件	143	-	119	24					
4 排水設備業務関係									イ 資本的収支 当期の収入は、国庫補助金や県補助金として102,801千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など89,182千円、企業債償還金として168,161千円を執行しました。	
項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)					
18 排水設備工事確認申請	件	11	202	226	△ 24					
19 排水設備工事完了検査	件	13	192	237	△ 45					
5 水道料金徴収関係							2. 今月の出来事 (1) 議会定例会2月定期議会 2月2日（月）に令和8年登米市議会定例会2月定期議会が開会しました。上下水道部では令和7年度水道事業・下水道事業会計の補正予算及び令和8年度当初予算など4件を提案しました。 水道事業会計の補正予算については、事業費の確定見込みなどについての補正、下水道事業会計では国の補正予算に伴う事業費の追加や事業費の確定見込みなどについて補正するものです。 同月20日（金）には、本会議において2人の議員から議案質疑が行われ、下水道事業における営業費用の増額理由と一般会計からの繰出金の考え方などについての質問があり、営業費用の増額については、令和8年度に実施予定の事業について国の補正予算による国庫補助金の追加内示に伴い、令和7年度に前倒して実施するものと回答したほか、繰出金の考え方については、総務省が定める公営企業繰出金基準に基づき繰出しを行っている旨などの回答をしました。 また、同月24日（火）には、総務企画常任委員会・予算決算常任委員会分科会において、補正予算についての審議が行われました。 なお、令和8年度の当初予算については、3月3日（火）に開催される総務企画常任委員会・予算決算常任委員会分科会において審議されることとなっております。			
項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D					
20 当年度分	208,506,968円	90.63%	209,057,649円	90.74%	△0.11%					
21 過年度分	2,932,332円	98.52%	2,882,604円	98.59%	△0.07%					
22 計	211,439,300円	-	211,940,253円	-	-					
6 下水道使用料徴収関係							(2) 出納取扱金融機関に対する検査 2月5日（木）に地方公営企業法施行令第22条の5第1項の規定に基づき、出納取扱金融機関の（株）七十七銀行登米支店を対象とし検査を実施しました。検査では、公金の収納状況及び水道事業・下水道事業口座への入金処理状況や、支払金振込事務の処理状況等を検査しました。検査の結果、関係諸帳簿を照合等により精査したところ適正に処理されていることを確認しました。			
項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D					
23 当年度分	103,246,264円	89.34%	108,166,352円	88.18%	1.16%					
24 過年度分	803,343円	99.21%	655,772円	99.29%	△0.08%					
25 計	104,049,607円	-	108,822,124円	-	-					
7 受益者分（負）担金徴収関係										
項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D					
26 当年度分	765,230円	96.01%	812,200円	97.29%	△1.28%					
27 過年度分	1,097,600円	19.10%	1,049,900円	25.75%	△6.65%					
28 計	1,862,830円	-	1,862,100円	-	-					

令和8年2月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	733,298	8,940,742	8,672,170	9,049,975	268,572	△ 109,233
総配水量	681,350	8,298,609	8,067,140	8,415,580	231,469	△ 116,971
1 有効水量	618,750	7,024,589	7,007,560	7,183,374	17,029	△ 158,785
(1) 有収水量	577,428	6,620,482	6,645,700	6,763,406	△ 25,218	△ 142,924
(2) 無収水量	41,322	404,107	361,860	419,968	42,247	△ 15,861
2 無効水量	62,600	1,274,020	1,059,580	1,232,206	214,440	41,814
(1) 漏水量	62,370	1,269,464	1,052,700	1,227,110	216,764	42,354
(2) その他無効水量	230	4,556	6,880	5,096	△ 2,324	△ 540
3 有収率	84.75%	79.78%	82.38%	80.37%	△ 2.60%	△ 0.59%

※ 当月期の最大配水量は、2月12日(木)に記録した【25,452m】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
浄水施設整備事業	5	2,296,088	4	2,255,201	1	13,004	27,883	98.8%
配給水施設整備事業	37	1,215,167	29	583,289	8	131,665	500,213	58.8%

※ 件数及び金額は、工事+委託(事務費・人件費含む。)の合計です。

特記事項

1 石越浄水場での災害訓練を実施

2月12日(木)に石越浄水場において災害訓練を実施しました。

浄水施設等管理運転業務受託者である明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体の担当者から石越浄水場における浄水処理工程や各種設備に関して詳細な説明が行われました。

また、実際に残留塩素計や色濁度計を操作した簡易水質検査の行い、検査機器の取扱いを学びました。



【計装機器に関する説明】



【簡易水質検査の様子】

2 保呂羽浄水場1号沈殿池の清掃を実施

2月3日(火)及び4日(水)に保呂羽浄水場1号沈殿池の清掃作業を実施しました。

沈殿池は、凝集剤等を添加して生じた汚れの固まりを沈下させる施設ですが、この汚れの固まりが汚泥となって多く堆積すると、水処理に影響を及ぼしてしまいます。

このことから、各池について毎年3回の清掃を行っており、1号沈殿池については、今回が3回目の実施となります。



【清掃作業の様子】

◎ 漏水調査結果(累計)

漏水調査結果	施設	件数	漏水量(m ³ /h)
配水管	68	132.360	
付属施設	0	0.000	
給水装置	128	94.380	
計	196	226.740	

【漏水調査結果: 2月】

○ 推定漏水量 34,980m³/h

○ 推定効果額 約7,392千円

○ 推定効果額算定

・ R6年度給水原価 314.48円

・ 2月推定漏水量 34,980m³/h

・ 34,980m³/h×24h×28日×314.48円

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)	対前年度 (B)-(C)	
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	203,795	2,590,211	2,863,996	△273,785		1処理場
特定環境保全公共下水道	45,723	567,885	563,756	4,129		3処理場
米谷・錦織処理区	8,498	109,934	117,788	△7,854		
豊里処理区	27,256	327,229	325,612	1,617		
津山処理区	9,969	130,722	120,356	10,366		
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	10,791	124,630	133,446	△8,816		
農業集落排水	85,747	1,169,382	1,206,344	△36,962		24処理場
迫地区	6,547	87,875	91,394	△3,519		
東和地区	2,364	28,777	30,555	△1,778		
中田地区	25,188	332,878	344,696	△11,818		
豊里地区	1,631	20,898	21,134	△236		
米山地区	33,543	487,061	505,097	△18,036		
南方地区	16,475	211,893	213,468	△1,575		R7.4.1時点
浄化槽(特・個排)	42,038	488,732	478,612	10,120		2,204基
合計	388,094	4,940,840	5,246,154	△305,314		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	8	614,163	6	446,597	0	11,649	155,917	74.6%
処理施設整備事業	90	705,767	21	379,201	41	85,580	240,986	65.9%

※金額は、工事+委託(事務費・人件費含む)の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。
※ポンプ施設整備事業については、令和7年度の予算計上が無いので状況報告から除く。

特記事項

1 登米幹線舗装復旧工事の契約が締結

2月期に登米幹線舗装復旧工事の契約が締結となりました。この工事は、令和6年度から実施した登米幹線における管渠改築時において、仮復旧の状態となっていた舗装の本復旧(施工面積A=659m²[うち車道342m²、歩道317m²])を行うものです。この工事をもって管路の腐食や破損、侵入水の解消を目的として実施した管渠改築事業は完了となります。今後も継続して老朽化が進んでいる管路の調査などを実施し、異常が確認された部分の改築を行ってまいります。



【曝気沈砂槽防食作業の状況】

2 農業集落排水施設の更新工事を継続実施

現在、実施中の南方町新高石地区の処理施設設備更新工事において、2月期に曝気沈砂槽の防食作業を実施しております。この作業で水槽の腐食を抑制することにより、設備の長寿命化が図られます。引き続きスクリーンユニットの更新などを実施し、令和8年6月末に工事完了となる予定です。今後も下水道施設の修繕や改修を実施し、安全・安心を確保するよう、適切な維持管理を行ってまいります。

○浄化槽整備事業受付状況 (2月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	53	—

※令和7年度の申請受付は、11月末で終了しました。